

すみだ通信 こころの杜



◆もくじ◆

新年のご挨拶 …… 2	EVENTS …… 2	部署紹介 …… 3
外来担当表 …… 4	地域連携室だより …… 4	診療データ …… 4

病院理念

地域社会に信頼され、貢献できる病院を目指します



理事長・院長
住田 靖尚

新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

旧年中も医療機関をはじめ、行政、福祉関係機関の方々には大変お世話になり、慌ただしい雰囲気の中1年を乗り切ることができました。この場をお借りして御礼申し上げます。

昨年は元号が平成から令和に変わり新時代の幕開けとなりましたが、精神科を取り巻く環境も劇的に変化する予兆があります。というのは、国が地域包括ケアシステムの体制整備に本腰を入れ、いよいよ精神科病院にも変革を求められる年になるのではないかと感じます。当院では精神科救急病棟の整備を行い、入院治療に関しては今までよりも様々な状況に柔軟に対応できるようになったと自負しています。しかし、当院に通院している患者さんが安心して在宅生活や施設での生活を送れるようなアウトリーチ的機能はまだ弱いと感じています。

今後は既にある訪問看護の強化はもちろんのこと、訪問診療、訪問薬剤指導、緊急時に対応できる医師の往診や24時間訪問看護などの体制整備を行う必要があると思います。どこまで実現可能かはまだまだわからず立案段階ですが、できるだけ地域包括ケアの流れに乗り遅れないよう少しずつでも進化し続けなければならないと思います。

病院内外で様々な変化がある中、どの部署もどの職種も数年前に比べると書類や会議が増え忙しくはなっていますが、一人ひとりが高いモチベーションを維持しつつチーム医療を行っております。昨年はラグビーワールドカップで日本の快進撃がみられました。我々も「One for all, all for patients」の精神で一致団結して頑張っております。本年も関係各所の手厚いご支援をよろしくお願い致します。

令和2年1月

E V E N T S

「住田病院 夏祭り」

8/7(水)



「職員研修」

8/22(木)・27(火) 行動制限研修

9/18(水)・19(木) AED研修

10/15(火)・25(金) 感染対策研修



「職員旅行(北海道)」

9/11(水)～13(金)

10/9(水)～11(金)



「住田病院 文化祭」

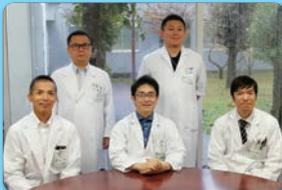
10/20(日)



部署紹介

患者さんの回復を願い、共に働くこころ強い各部署の仲間たちを紹介します。

医局



当院の医局は精神科常勤医6名（精神保健指定医6名）を中心に、非常勤医は大学病院、地域の総合病院、クリニック等から精神科医、一般内科医、皮膚科医、神経内科医を迎え、月曜から土曜の午前午後の外来業務と入院業務にあたっています。病棟では、訪問眼科医、訪問歯科医を迎え、外出困難な高齢の患者さんに対応しています。これらの陣容で、院内外の様々な職種や他院等関係機関との情報交換を行い、協力して患者さんの治療を行っております。また日本精神神経学会専門医研修施設、臨床研修病院協力施設として、若手の育成も行っております。

1病棟



1病棟は精神科救急病棟です。看護師、看護助手、精神保健福祉士で構成され、統合失調症、気分障害、認知症などの患者さんを対象に薬物療法、精神療法、作業療法などの入院治療を行っています。

近年では身体合併症のリスクの高い患者さんの受入れも多く、他診療科や他職種との連携による協体制度を図っています。患者層は若年から高齢まで幅広く、症状も多岐にわたるため看護師として日々様々なことが要求され困難を感じることもありますが、それ以上に患者さんと家族との深い関わりを持てる場面も多く、そこにやりがいを感じ看護の力を発揮できる場が多い病棟であると思います。そして、「働きやすい職場」をモットーにスタッフ一丸となり頑張っています。

2病棟



2病棟は精神療養病棟で病床数は60床。男女混合病棟です。統合失調症・発達障害・鬱病などの精神疾患の患者さんが対象で症状が急性期を脱し、比較的安定した方々が入院されています。日々の入院生活の中で患者さんが生活リズムを整え安心・安楽・安全に過ごせる場の提供と、退院に向けての支援に患者さん・医師を中心にコメディカル一丸となって取り組んでおります。スタッフ一同、明るく元気にOne for all, all for one をモットーに日々研鑽し、より良いサポートができるように努力しています。

第1治療病棟



第1治療病棟は、認知症治療病棟で病床は51床です。認知症による「徘徊」「妄想」「攻撃的行動」などの精神症状を持つ患者さんに対し、医師をはじめ看護師、作業療法士、精神保健福祉士などが一体となり、生活機能訓練を主としたチーム医療を行っています。病棟の特徴としては、吹き抜けのある光あふれるデイルームを中心に病室が配置され、患者さんを常に観察できる構造になっています。また、歩行回廊があり、日常行動そのものがリハビリになるように工夫されています。患者さん一人ひとりの尊厳を守り、安全で安心して暮らせる環境づくりに努めています。

第2治療病棟



第2治療病棟は、認知症治療病棟で病床数は60床です。ご家庭や施設で介護する事が困難な認知症で、BPSDが悪化した患者さんを対象にしています。スタッフは看護師11名、准看護師11名、看護助手9名、精神保健福祉士1名、作業療法士1名、理学療法士2名の35名で構成されています。当病棟では安心・安全な看護を提供すると共に、ご家族の希望に沿えるよう作業療法・生活訓練、リハビリを行っています。また、四季を通じ、春はお花見、7月は七夕祭り、9月は敬老会の他、病院行事でもある夏祭りに文化祭等々、様々な催しを行っています。

検査室



入院時の胸部レントゲン撮影や入院患者さんの半年に一度の定期胸部レントゲン撮影が検査室の主な仕事です。他に、職員の健康診断や内科医師依頼のレントゲン撮影や4列のマルチスライスCTでの全身検査も行っています。人員構成は、診療放射線技師の常勤職員1名です。

病気の発見に最適な画像を提供できるように日々努力研鑽に努めており、特に病巣予想部位には、より観察しやすい画像を作成するように心がけています。

外来担当表

		月	火	水	木	金	土
初診		安達 利昭	辻 尚志郎	佐藤 雄	住田 靖尚	古谷 英章	新開 隆弘 (午前のみ)
再診	午前	辻 尚志郎	住田 靖尚	古谷 英章	安達 利昭	佐藤 雄	新開 隆弘
	午後	辻 尚志郎	住田 靖尚	古谷 英章	安達 利昭	佐藤 雄	佐藤 雄

診療時間 初診(予約制)：月～金 9時～12時・13時～15時 土 9時～12時 再診：月～土：9時～12時・13時～15時



地域連携室だより

地域の医療機関、相談支援機関等の皆様には、日頃より当院の診療機能をご活用いただきありがとうございます。

今回はなにかと「かかりにくい」と思われがちな「精神科受診にまつわるエトセトラ。。。です。

- 初めて若しくは3ヶ月以上診療のない患者さんの受診は「予約制」です。それは初めての診察には30～90分ほど必要だからです。緊急に入院が必要と思われる患者さんについてはその旨お申し出ください。
- 精神科の再来では、限られた時間の中で薬物療法を主体に病状や日常生活上の困りごと、他者との関係、それらの対応について助言したり、ともに考えたりします。
- 「言葉にするのが苦手」な患者さんには、診察時医師に「メモ」を渡すようお勧めしています。
- かかりつけ医がいる患者さんは「診療情報提供書」を準備してください。適正な診断のためにとっても役立ちます。
- 何かお薬を服用中の患者さんは「お薬手帳」または「服用中のお薬」をお持ちください。安全な処方のために必要です。

患者さんご自身や支援する皆様の参考になれば幸いです。

患者さんのご紹介をいただきました。
ありがとうございました。

精神科救急病棟退院患者転帰

	医療機関	行政機関	警察・消防	介護施設等
2019年7月	15名	2名	3名	6名
2019年8月	14名	2名	5名	3名
2019年9月	13名	1名	6名	5名
2019年10月	18名	8名	4名	7名

	自宅	施設	転院	その他
2019年7月	88%	6%	6%	—
2019年8月	55%	27%	18%	—
2019年9月	73%	18%	9%	—
2019年10月	80%	13%	7%	—

アクセス

電車の場合

鹿児島本線折尾駅よりタクシーで約15分
筑豊本線二島駅よりタクシーで約10分
※折尾駅・二島駅より北九州市営バスで原牟田下車 徒歩約5分

自動車の場合

黒崎インターチェンジから15km。約20分
※駐車場あり



医療法人 住田病院

〒808-0122 福岡県北九州市若松区大字蛸住1435
TEL 093-741-1301 FAX 093-741-6277
<http://sumida-hospital.life.coocan.jp>

